



2022年2月9日

各位

会社名 ソウルドアウト株式会社
代表者名 代表取締役会長 荻原 猛
(コード番号：6553 東証第一部)
問合せ先 取締役 CFO 半田 晴彦
(電話番号：03-6686-0180)

2021年12月期 配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、2021年12月31日を基準日とする剰余金の配当予想について未定としておりましたが、本日開催の取締役会において、配当予想を修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年12月期 期末配当予想の修正内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想		—	—
今回修正予想		0円00銭	0円00銭
当期実績	—		
前期実績 (2020年12月期)	—	6円00銭	6円00銭

2. 理由

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社博報堂DYホールディングス（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）及び新株予約権（以下「当社新株予約権」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に賛同の意見を表明するとともに、当社の株主及び新株予約権の所有者のうち、第1回新株予約権、第2回新株予約権、第4回新株予約権及び第5回新株予約権の所有者の皆様に対し、本公開買付けへの応募を推奨し、第7回新株予約権及び第8回新株予約権の所有者の皆様に対しては、本公開買付けに応募するか否かについて、そのご判断に委ねる旨を決議しております。なお、上記取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続により、当社を公開買付者の完全子会社とすることを企図していること並びに当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。詳細については、本日付で別途公表いたしました「株式会社博報堂DYホールディングスによる当社株券等に対する公開買付けの実施及び意見表明に関するお知らせ」をご参照ください。

当社はこれまで、株主の皆様へ長期的に安定した利益還元を実施することを重要な経営課題の一つとして考えており、財務基盤の安定や成長投資の確保に留意しながら、当期の業績及び今後の事業展開等を勘案して、利益還元を努

めてまいりました。しかしながら、2021年12月期においては、期中において複数回にわたり緊急事態宣言が発出され、とりわけ8月から9月にかけて、地方を含む多数の都道府県で緊急事態宣言が発出されたことにより、顧客の広告出稿意欲の鈍化などの現象が見られました。更には、固定資産除却損等による特別損失が発生いたしました。一方で、新規事業への先行投資については継続しており、販売費及び一般管理費等における費用、有形固定資産及び無形固定資産の取得にかかる支出も先行いたしました。

かかる状況に加え、本公開買付けにおける当社株式及び当社新株予約権の買付け等の価格が、当社が2021年12月期の配当を行わないことを前提として総合的に判断・決定されていることを踏まえ、本日開催の取締役会において、これまで未定としておりました2021年12月期の期末配当予想を修正することを決議いたしました。

以 上